

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

季刊誌「むらのおと」



vol.13
2017・春

小谷あゆみの「むらレポ」

白糸の里 (富士宮市)

インタビュー

加増野 (下田市)

カカシ祭りの里 新野 (御前崎市)

邑ジャーナル

イベントカレンダー



特集

活気が芽吹く 春色の邑

- 戸田 (沼津市)
- 越地 (島田市)
- パノラマ遊花の里 (裾野市)
- 富士山のふもとの郷を守る邑 (富士市)
- 和地ふるさと会 (浜松市)
- らびりんすゆうとう (浜松市)



「わさび田」／伊豆市筏場(第1回農村の魅力フォトコンテスト優秀賞)

ふじのくに 美しく品格のある邑って？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝(資源)」があります。

「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域(邑)です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成29年1月現在で110地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。

周辺環境だけに留まらず、規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、110の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはずですよ。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

伊豆地域

- 01 下大沢(下田市)
- 02 加増野(下田市)
- 03 大賀茂(下田市)
- 04 大川(東伊豆町)
- 05 上佐ヶ野わくわくの里(河津町)
- 06 伊豆見高入谷高原(河津町)
- 07 日野 元気な百姓達の里(南伊豆町)
- 08 伊浜地区(南伊豆町)
- 09 石部赤根田村百笑の里(松崎町)
- 10 中(西伊豆町)
- 11 日本一のだいたい里「多賀」(熱海市)
- 12 十足(伊東市)
- 13 富戸吉田(伊東市) **新登録**
- 14 伊豆月ヶ瀬梅の里(伊豆市)
- 15 桂流コンヒカリのふる里(伊豆市)
- 16 いずのやね茅野(伊豆市)
- 17 葎山多田(伊豆の国市)
- 18 葎山金谷(伊豆の国市)
- 19 浮橋(伊豆の国市)
- 20 丹那(函南町)

平成29年1月
新たに
6邑が
登録されました

登録110邑 (平成29年1月現在)

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。

P00 =記事掲載ページ

新登録 =新登録邑





vol.13
2017・春

CONTENTS



活気が芽吹く 春色の邑

22 戸田 (沼津市)	03
52 越地 (島田市)	05
29 パノラマ遊花の里 (裾野市)	06
39 富士山のふもとの郷を 守る邑 (富士市)	07
90 和地ふるさと会 (浜松市)	08
106 らびりんすゆうとう (浜松市)	09
邑びとvoice	10

小谷あゆみの「むらレポ」

33 白糸の里 (富士宮市)	11
----------------	----

インタビュー

02 加増野 (下田市)	13
82 カカシ祭りの里 新野 (御前崎市)	14

邑ジャーナル

08 伊浜地区 (南伊豆町)	15
32 所領 (小山町)	
45 清水区西里 (静岡市)	16
51 神座鶉網 (島田市)	
63 菅山原 (牧之原市)	

静大地域創造学環フィールドワーク
15

イベントカレンダー 17



表紙／越地 (島田市)
自治会を中心に再現された田圃のレンゲ畑では、毎年春になると保育園児が訪れ、牧場の動物との交流を楽しみます。また、レンゲの種まきで有機質の土壌作りをした田圃では、収穫した米を「レンゲ米」として販売。レンゲ畑を通じた地域住民の交流や今後の地域の農業の変化が期待されています。



- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 80 諸井里山の会 (袋井市) | 49 大代 (静岡市) |
| 81 どうもんの里 (掛川市・袋井市・磐田市) | 50 浜石岳と八千代の桜 (静岡市) 新登録 |
| 82 カカシ祭りの里 新野 (御前崎市) | 51 神座鶉網 (島田市) |
| 83 朝比奈 (御前崎市) | 52 越地 (島田市) |
| 84 千榎の棚田 (菊川市) | 53 湯日 (島田市) |
| 85 嶺田用水の里 (菊川市) | 54 拔里 (島田市) |
| 86 森町南部 (森町) | 55 ささま (島田市) |
| 87 天方 (森町) | 56 間の宿 菊川 (島田市) 新登録 |
| 88 一の宮の里 (森町) | 57 中の島 (焼津市) |
| 89 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会 (浜松市) | 58 西島 (焼津市) |
| 90 和地ふるさと会 (浜松市) | 59 殿 (藤枝市) |
| 91 夢未来くんま (浜松市) | 60 本郷 (藤枝市) |
| 92 銅鐸と水田のふるさと中川 (浜松市) | 61 岡部本郷 (藤枝市) |
| 93 大好き渋川 (浜松市) | 62 葉梨山水会 (藤枝市) |
| 94 三ヶ日みかんの里 (浜松市) | 63 菅山原 (牧之原市) |
| 95 中郡地区 (浜松市) | 64 坂部 (牧之原市) |
| 96 中ノ町地区 (浜松市) | 65 蛭ヶ谷 (牧之原市) 新登録 |
| 97 村櫛地区 (浜松市) | 66 吉田たんぼ (吉田町) |
| 98 大塚地区 (浜松市) | 67 徳山 (川根本町) |
| 99 都田地区 (浜松市) | 68 池の谷・閑蔵 (川根本町) |
| 100 竜ヶ石山～西四村の里～ (浜松市) | 69 地名 (川根本町) |
| 101 いっぶく処 横川 (浜松市) | 70 けっこい瀬平 (川根本町) |
| 102 そばの里づくり佐久間 (浜松市) | |
| 103 はるの山の楽校 (浜松市) | |
| 104 ほっと龍山 (浜松市) | |
| 105 ひずるしい鎮玉 (浜松市) | |
| 106 らびりんすゆうとう (浜松市) | |
| 107 水窪地区 (浜松市) | |
| 108 久留女木の棚田～竜宮小僧伝説の邑～ (浜松市) | |
| 109 美竹林と極旨野菜の里 (浜松市) | |
| 110 新所水とみどりのプロジェクト (湖西市) | |

西部地域

- | |
|----------------------------|
| 71 敷地村 (磐田市) |
| 72 とんぼの里 岩井 (磐田市) |
| 73 田原地区 (磐田市) |
| 74 茶文字の里 東山 (掛川市) |
| 75 高天神の里 (掛川市) |
| 76 東山口・西山口 (掛川市) |
| 77 掛川天守をのぞむ里 (掛川市) |
| 78 そよかぜ広場 (掛川市) 新登録 |
| 79 源氏とひまわりの里 (袋井市) |

東部地域

- | |
|------------------------------|
| 21 寿太郎みかんのふるさと西浦 (沼津市) |
| 22 戸田 (沼津市) |
| 23 浮島 (沼津市) |
| 24 三島箱根西麓地区 (三島市) |
| 25 西澤水系 (御殿場市) |
| 26 沼田ロマンチック街道 (御殿場市) |
| 27 二子溝水の里 (御殿場市) |
| 28 せせらぎ中清水 (御殿場市) 新登録 |
| 29 パノラマ遊花の里 (裾野市) |
| 30 久米田 (清水町) |
| 31 上長窪地区 (長泉町) |
| 32 所領 (小山町) |
| 33 金太郎産湯の里湯船 (小山町) |
| 34 袖野の里 (富士宮市) |
| 35 白糸の里 (富士宮市) |
| 36 南条の里 (富士宮市) |
| 37 内房の里 (富士宮市) |
| 38 岩本山とかりがね堤を守る邑 (富士市) |
| 39 富士山のふもとの郷を守る邑 (富士市) |

中部地域

- | |
|--------------------|
| 40 原・新丹谷 (静岡市) |
| 41 有東木 (静岡市) |
| 42 清沢 (静岡市) |
| 43 大沢地区 (静岡市) |
| 44 奥藁科・大川 (静岡市) |
| 45 清水区西里 (静岡市) |
| 46 水見色 (静岡市) |
| 47 奥長島 (足久保) (静岡市) |
| 48 布沢 (静岡市) |

特集

春の景色の色が 活気が芽吹く

「実季楽(みきらく)農園」で有機野菜栽培に励む長崎俊亮さんと紗代さんは秦野市から移住。



東京から夫婦で移住してきた洋食の料理人の深瀬諒さん。今は「洋食キッチンふかっちえ」の名でケータリングや出張シェフとして夫婦で奮闘中。



ディジュリドゥ奏者の北川和樹さんは神奈川県から移住。地域おこし協力隊員として活動する傍ら、東京五輪に向けて観光業者への英会話講師も担当。



この地域を元気にしたい！
そんな意気込みで始めた邑づくりが
今、春を迎えています。
冬を乗り越えて咲く春の花。
その美しさが際立ちます。



石原秀一さん。リアルマルシェ開催や深海魚プロジェクトの立ち上げなど、多岐にわたって邑おこしに尽力。



「煌めきの丘」から望む井田地区の菜の花畑と富士山の景色は「ぬまつの宝100選」。1月下旬には「井田」の黄色い花文字が現れます。

戸田峠から港へ向かう途中の傾斜地には、石垣が美しい日本の棚田百選「北山の棚田」が広がります。



①「和笑(わはは)の会」は、戸田の船団が三陸に水揚げした魚の料理で遠洋漁業もアピール。この日のメニューは寒ブリの照り焼き丼!

②日本古来の柑橘「橘」は、発がん抑制成分も含有すると言われます。ジャムやロールケーキ、アロマオイルなどここならではの加工品は、土産にもオススメです。

戸田 邑番号 22

へだ

沼津市戸田1294-3
(道の駅「くるら戸田」)

- 車/東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから国道414号→県道127号線(三津→古宇)経由か国道136号→県道17号線(三島→修善寺)経由で約80分
- 電車・バス/伊豆箱根鉄道修善寺駅から東海バス「戸田」行きで約50分



埋没資源を自慢の宝に! 新風呼び込む景勝の山海の邑

道の駅「くるら戸田」を拠点に
地元人と移住者、観光客が交流

伊

豆半島の北西部に位置する戸田は、駿河湾越しに霊峰富士を望む自然豊かな景勝地。三方に山が迫る辺地ながらも、天然の良港を有し、古くから漁師町として栄えてきました。今ではトロール漁による「深海魚」の印象が強いものの、本来は遠洋漁業の根拠地で、日本屈指の水揚げを誇る船団を抱えています。

しかし、若者の流出と高齢化が進む中、平成17年に沼津市への合併が決定。逆にそれが「戸田を忘れられたくない」という愛郷心を生み、有志による地域活性の取り組みが始まりました。

例えば、魅力ある地域資源の発掘・活用とTによる情報発信

を行ったNPO法人「戸田どっこむ」の活動は、平成22年に総務大臣賞を受賞。また、「戸田塩」に続く名物開発では、この地が自生の北限で薬効もある伝統柑橘「橘」に着目、ジャムなど多様な商品に加工されています。さらに、漁業関連でも「深海魚の町」を謳い、深海魚撮影会を開催。大盛況を博しています。

そんな魅力ある邑は今、首都圏から若年家族の移住が増加中。名物タカアカシガニの殻などを肥料に無農薬野菜を栽培する農家や、オーベルジュ開店の夢を抱くフレンチシェフ、オーストラリアの民族楽器を操るミュージシャンなど、経歴は様々ですが、いずれも「人が温かい」と語る邑に溶け込んでいます。

現在、この邑おこしの拠点となっているのが、平成27年に誕生した道の駅「くるら戸田」です。日帰り天然温泉や地域高齢者交流ルームも備えた施設では、毎月第2日曜日に、地元グルメの露店や音楽ライブなど、楽しみ満載のリアルマルシェも開催。地元住民、移住者、全国の観光客など多くの人と情報が集まり、つながり、発信する「ハブステーション」になっています。



田んぼへの水量を確保するため、邑人自ら重機を操ります。



邑番号 02

越地

こえじ

島田市

- 車／新東名高速島田金谷ICから国道473号を北へ約25分
- 電車／大井川鉄道家山駅から徒歩約25分

- ①夏は田んぼと茶畑の緑のコントラストが美しい風景が見られます。
- ②会のオリジナルカレンダーを持って、レンゲが芽を出し始めた田んぼの前で。中央に立つのが、八木さん。
- ③越地の邑人の暮らしになくてはならない家山川。

豊かな自然の恵みと生きる子どもたちに伝えたい



土木作業からお祭りまで 邑人の生活を支える

泳

ぐ魚が見えるほど清く澄んだ家山川とともに歩み、暮らしてきた越地の人々。飲み水はもちろん、その水に育まれたアユやヤマメ、お米やお茶など農作物もおいしく「最高のものを食べている」と胸を張ります。多くの邑人たちは農業をしているので「冬はシシ肉があるし、魚はアユでも

釣りやあ、買わないといけない物はないよ」と笑います。そんな地域の自然環境を守り、住民の交流事業を行うのが「越地環境保全の会」です。会長の八木伸一さんは「子ども会から老人会までを含み、子ども会からのつきあいの者が多いので、信頼関係が抜群です」と話します。

活動内容は、田んぼの用水路の整備や農道の草刈り、稲刈りの後の田んぼをレンゲ畑にするほか、レンゲ畑や芋掘りに子どもたちを招いての交流事業、お祭りなどの行事も。台風などで倒れた木が流木となり、用水路に水が流れなくなれば、自分たちでそれを取り除きます。水路を作る作業も、毎年の仕事。農作業用のトラクターだけでなくシヨベルカーも操り、畑や山を荒らすイノシシやシカがいれば猟銃も扱うことができる邑人たち。自らの身体で生活を創り出す感覚が、ここにはあります。

夏場は街の方からやって来るキャンピングカーが列をなす家山川は、子どもにとっては絶好の遊び場。泳いだり、魚を捕まえたり。「昔は、もつともつと魚がいた。前のような自然を取り戻したいと、頑張っているんです」。そう語る八木さんたちは、年を重ねてもわんぱく少年の瞳のままです。

富士山と菜の花と桜 春爛漫の景色を創る邑

四季折々に咲く花で 富士山の景色を彩る

富 士山、愛鷹山、そして箱根山の裾野に位置する裾野市には、富士山へ向かってまっすぐに伸びる「パノラマロード」という道があります。春には桜や菜の花、秋にはコスモスが咲き乱れ、訪れる人の目を惹きまします。

今はとても美しい景色ですが、かつては遊休農地が広がっていたそうです。「素晴らしい富士山があるこの場所に花を咲かせたら美しいだろうな。そうしたらお客さんが来てくれるんじゃないか



な」。20年ほど前、この景色を見て、邑人である斎藤三雄さんは「何とかならないか」と掛け合い続けました。ある時、担当者から、同じ考えを持つ邑人がいることを知らされました。会って話してみたら意気投合、こうして「裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会」が発足。2010年、コスモスの種を蒔くところから活動をスタートしました。最初は2100坪だった面積が、今では6000坪にまで広がりました。

菜の花と桜が満開になる4月中旬には「菜の花&桜まつり」を開催。2016年から、観光バスが急増し、1日に24台ものバスが列をなしたこともあるそうです。訪れる人が増えてうれしい反面、しっかりとしたおもてなしをするために、売店とトイレの整備が急務だと痛感。広場を作り、ベンチを置いてくつろげるようにもしたいそうです。また、四季を通じて景色を楽しめる邑を目指し、曼珠沙華を植える活動もスタート。季節ごとに咲き誇る花々が、富士山の景色を一段と美しくしてくれます。

婦人会のOGで組織する「みのり会」をはじめとした地域の団体や、裾野市内にある企業も、活動に協力してくれています。

- ①早朝にはカメラマンが多く訪れる絶好の撮影スポット。結婚式の記念撮影の場としてもっと多く利用してもらうため、工夫していきたいそうです。
- ②菜の花の黄色と桜のピンク、そして富士山の青。淡い色彩が美しい景色は、何度でも訪れたくなる美しさです。



邑番号 **29**

パノラマ遊花の里

ばのらまゆうかのさと

裾野市須山（ヘルシーパーク裾野入口付近）

- 車／東名高速裾野ICから約10分
- 電車・タクシー／JR御殿場線岩波駅からタクシーで15分

菜の花の種まきは秋に行います。種まきには、地域の人々も気軽に参加できます。畑を耕したり草取りをするのは「裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会」で行なっています。



邑のために協力し 世界に誇れる景色を再び

2つの会が連携し作る 懐かしくも新しい景色

夏には青々とした水田が広がる富士市吉永・須津地区。畔に立つと、東海道新幹線の線路越しに雄大な富士山が見えます。「富士山のふもとの郷を守る会（ふもと会）」は、農地の管理の手助けをしながら、地域のみなさんと連携して邑の景観や環境を守る活動をしています。

春。「富士山れんげの会」の服部愛一郎会長が久しぶりに田んぼへ出かけてみたら、富士山と新幹線は変わらずそこにあるのに、れんげの花が見当たりません。「れんげ畑を復活させたい」とPTA役員のOB会で話したところ、そこにいた人みんなが賛同してくれて、「れんげの会」が発足。そして、メンバーの一人が「ふもと会」の渡邊利明会長を紹介してくれたのです。相談すると、快く協力を申し出てくれたそうです。

2014年秋、「れんげの会」初めての種まきでは、「ふもと会」が提供したれんげの種を



55kg蒔きました。翌年には127kg、その翌年には154kgに。面積も1.7haから5haへと増えました。れんげは田んぼの肥料になる植物。れんげを肥料に育ったお米が美味しいことがわかり、「れんげ米」のブランド化にも取り組み始めました。

初めてれんげが咲いた2015年から「富士山れんげまつり」を行なっています。3回目となる今年は4月16日（日）に開催予定。富士山と新幹線とれんげのある景色が、今年も多くの人の心を動かすことでしょう。



- ① 子供から大人まで、老若男女問わず種まきに参加します。
- ② 毎年この地にれんげの種を蒔いてくれる幼稚園のみんなに、春になったられんげ摘みを楽しんでもらっています。

「れんげ祭り」ではライブを開催。地域の美味しいものにも出会えます。



富士山のふもとの郷を守る邑

ふじさんのふもとのさとをまもるむら

富士市神谷南

- 車 / 東名高速富士ICから約20分
- 電車 / JR東海道線吉原駅から岳南鉄道に乗り換え→「須津駅」下車

富士山と新幹線と、れんげの花。邑の原風景ともいえる景色を守ること、会の大切な活動の一つ。春、この風景を見られるのが楽しみです。





遊休地が一面の菜の花畑に変身。あたりには甘い花の香りが漂います。

直売所「もったいない広場」では、規格外で出荷できない4.5kgの巨大キャベツが200円など、お値打ち商品が目白押し。



和地ふるさと会

わじふるさとかい

浜松市西区湖東町

- 車／東名高速浜松西ICから約5分、新東名高速浜松浜北ICから約35分
- 電車・バス／JR浜松駅から遠鉄バス(館山寺線)→「湖東団地中」下車徒歩5分

- ①花川の両岸は約1.5キロメートルにわたり河津桜が咲き乱れます。2月中旬から3月にかけてお祭りが開かれます。
- ②うっそうとはびこった雑木や矢竹を取り除きウメを植樹した場所では、ウメの美の収穫体験も。
- ③荒れた田んぼを利用してピオトープに。メダカやアカガエルなどがいるそうです。
- ④ニホンアカガエルの卵。

開発と自然環境が並存 美しい風景を次世代に



東 名高速や館山寺街道が走る和地地区。交通の便がよいことなどから物流拠点や工業団地が進出し、新興住宅地としての開発も進んでいます。小中学校も大規模で、人口減や過疎といった問題とは無縁のように見えます。しかしその活気の裏側で、耕作

耕作放棄地も荒地にしない 花と生物の楽園

をやめてしまったり産業廃棄物が投棄されたりして荒れ果てていく田畑の姿に心を痛める邑人たちがいます。美しい自然環境を守ろうと活動している「和地ふるさと会」です。

和地の魅力のひとつは、豊かな生物多様性。開発の進んだエリアのすぐそばに、ホタルやメダカ、絶滅が危惧されるアカガエルといった希少な生物のいる水辺や、バードウォッチャーの訪れる沢があります。至る所でせせらぎの音が聞こえ、菜の花の黄色いじゅうたんに梅や桜、アジサイ、ヒマワリなど、一年を通じて花で彩られます。しかし、活動を始める前は、耕作放棄地や花川の河川敷に雑草や雑木がはびこり、「ジャングル」のようだったといえます。同会代表の山下邦彦さんが「何とかせねば」と発起して、10年。草刈り機や枝を粉碎する大型の機械を使って「ジャングル」を切り開き、地道に植樹し、ピオトープを作るなど手をかけてきました。

邑内外の住民や子どもたちとの交流も続いています。2〜3月の河津桜まつりやウメの収穫体験、田植えに稲刈り、餅つきといったイベントを開催。最近では規格外の農産物を販売する直売所「もったいない広場」もオープンしました。ますます活気づく邑となっていくことでしょう。

稲刈り体験で。街道を外れると周囲には一面に田んぼが広がります。



田植えや稲刈り体験、タケノコ掘りなどは、すぐに満員になってしまう人気のイベントです。



らびりんす ゆうとう

浜松市西区雄踏町宇布見

- 車 / 東名浜松西ICから県道65号線で20分
- 電車・バス / JR舞坂駅から遠鉄バス(浜松駅行き)で「雄踏中学入口」下車、徒歩7分

- ①「地の神様」にお供えする赤飯は「おもっそ」と呼ばれます。食べるものが満足になかった時代、ご馳走だった赤飯をもらい回るのが子どもにとって楽しい行事だったそうです。
- ②「すここん祭」で子どもも大人も一緒になっての「かごめかごめ」。キツネの着ぐるみ姿の高校生ボランティアも。

昔のような活気あふれる邑を取り戻したい」「老いも若きも、一緒に遊ぼう」——時代の変化を受け入れつつ、歴史や自然、人の絆を大切にしたい地域活性化を目指しています。

「昔のような活気あふれる邑を取り戻したい」「老いも若きも、一緒に遊ぼう」——時代の変化を受け入れつつ、歴史や自然、人の絆を大切にしたい地域活性化を目指しています。

らびりんす ゆうとう

浜松市西区雄踏町宇布見

- 車 / 東名浜松西ICから県道65号線で20分
- 電車・バス / JR舞坂駅から遠鉄バス(浜松駅行き)で「雄踏中学入口」下車、徒歩7分

- ①「地の神様」にお供えする赤飯は「おもっそ」と呼ばれます。食べるものが満足になかった時代、ご馳走だった赤飯をもらい回るのが子どもにとって楽しい行事だったそうです。
- ②「すここん祭」で子どもも大人も一緒になっての「かごめかごめ」。キツネの着ぐるみ姿の高校生ボランティアも。

「すここん」……この邑にはかつて、12月15日に地域の子どもたちがかこう唱えながら家々を回り、お供え物の赤飯をもらう風習が

歴史や自然を通じ
新住民とも
絆を深めたい

「すここん祭」で邑に活気を ふるさとと愛し伝承受け継ぐ

ありました。高齢の方にとって幼少期の楽しかった思い出として記憶に残る、この「地の神様」の祭りを現代に継承しよう」と、「すここん祭」というイベントが開催されています。主催する「らびりんすゆうとう」は、邑を愛し、邑人たちの絆をより強めたいと活動する「地域活性化

化プロジェクト」です。この地は、雄踏街道沿いに商業が栄え、街道のすぐ裏には田んぼが広がり、接している浜名湖では漁業が盛んと、すべてがそろった邑でした。20年ほど前から商店街が衰退し活気が失われた一方で新興住宅地が開発されたものの、新旧住民たちの間には交流がなく、寂しく感じていた人、邑に越してきてこの地のすばらしさに目覚めた人などが中心となり、「らびりんすゆうとう」が発足しました。「迷宮」を意味する「らびりんす」は、かつての古い街道が迷い込みやすいという、雄踏の地の特色から。「地の神様のお祭り」の慣習や昔ながらの遊びを紹介し、邑で活躍するダンスや歌の団体が出演する「すここん祭」のほか、田植えや稲刈り、タケノコ掘りの体験イベントを開催しています。

郷土に対する愛情が溢れる
「美しく品格のある邑」の
キーパーソンに、
今後の夢や目標を語ってもらいました

**年間通じて花を楽しめる
日本一の花畑を目指して**

裾野には美しく雄大な富士山がある。その周りをもっときれいならいいのと思ったのが20年前のこと。ずっと見たかった景色がようやく実現しました。今の夢は、日本一の富士山の麓に、日本一の花畑を作ること。私たちが咲かせる花と富士山を見に訪れる人で、一年中、賑やかな邑にしていきたいです。

㊸パノラマ遊花の里
(裾野市)
斎藤 三雄さん

福島県出身。40年ほど前から裾野市内で看板業を営む。他県出身だからこそ富士山の魅力に気づいたのが「裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会」の発足に繋がった。



**次の世代に残したいのは、
邑人の絆と豊かな自然**

邑人たちは、子どものころからのつきあいの者が多く、困ったことはなんでも相談できる。農業で分からないことがあれば、しっかりと皆が教えてくれますよ。そういう人間関係を大切にきてきたし、子どもや孫の世代にもつなげていきたい。そして、先祖からもらった農地を守って次の世代へ渡すために、頑張りたいです。



㊹越地(島田市)
八木 伸一さん

越地環境保全の会の設立メンバーで現会長。会社を退職後は田んぼと畑仕事で、道の駅などに出荷もしている。好きなことはアユ釣り。

**地域に産業や面白いことが
あれば、きっと人が集まるはず**

戸田には高校がないため、子どもの進学と同時に家族で外に出て行ってしまうのは仕方ありません。でも、地域に産業や何か面白いことがあれば、住まなくても、忘れずに遊びに来てくれるだろうし、逆に移住してくれる人も増えるはず。そのために、いろんな企画を少しずつ仕掛けています。橋の事業も最終的には6次産業化していきたいですね。



㊺戸田(沼津市)
監物 知利子さん

旧戸田村出身。戸田村役場職員、保育士などを経て、「戸田せっけんの会 ラ・メール」、NPO法人「戸田とっこむ」などを設立し、町おこし活動に尽力。現在は「戸田橋香房」代表。

**人のつながりを
大切にしたい地域活性を**

農業漁業に加え商業も発展し、娯楽施設も充実していた雄踏は、邑内だけですべてがまかなえ、外へ出ていく必要がないため、邑人の結束も固かったと言えます。時代が変わり、新しく転入した住民が増えても、隣の人も知らない都会のようではなく、人のつながりを大切にしたい地域活性化をしていきたいです。



㊻らびりんすゆうとう(浜松市)
吉田 和子さん

雄踏の創業100年近い米屋へ嫁いで約30年。子育てを通じ、邑の人のあたたかさや歴史を感じ、もっとPRしたいと、らびりんすゆうとうを結成。

**たくさんの方が集い
皆が希望を持てる邑に**

子どものころから手伝っていた周りの田んぼが、耕作放棄でだんだん荒れていく姿を見て、何とかしたいと呼びかけたのがきっかけです。ようやく活動が軌道に乗ったので、より多くの人に来てもらいたいですね。そして、みんなが将来、希望を持てるような邑になればと思います。



㊼和地ふるさと会(浜松市)
山下 邦彦さん

平成19年の設立時からの代表。注連縄づくりの名人としても名高く、使用する稲、タイダイ、ユズリハなども自分で育てて作る注連縄は、毎年氏神様に奉納される。

**昔ながらの風景を復活し
訪れてみたいくなる邑に**

アマチュア無線では、交信した相手と交信証明カードを交換します。私のカードには富士山と新幹線とれんげが写る写真を使っていたほど、誇らしく大切な景色です。今の目標は、活動している場所全体をれんげの花でいっぱいにする。わが邑の美しいこの景色を復活させ、世界中に発信したいです。

㊽富士山のふもとの
郷を守る邑(富士市)
服部 愛一郎さん

富士市生まれ。「富士山れんげの会」会長。住宅設備の会社などを営みながら、会の活動に取り組む。25年以上前には、アマチュア無線に夢中になっていたそう。



白糸の里 富士山がほほえむ 平成の棚田

静岡県富士のくに美しく品格のある邑づくり推進委員

小谷あゆみの
「むらレポ」
Vol.4



小谷あゆみ

フリーアナウンサー／農業ジャーナリスト 野菜をつくるベジアナとして農ある暮らしの豊かさを提唱。全国の農村を取材。NHKEテレ「ハートネットTV 介護百人一首」司会、ブログ「ベジアナの野菜畑チャンネル」で食と農に関わる情報を配信中。静岡県ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進委員

「いいな故郷は、守ろう原睦み会」の皆さんと(右から宇居邦明さん、笠井軍二さん、渡辺勝さん)



富士の湧き水を宝に 田んぼは食を紡ぐ舞台

富

土宮市白糸の里を訪ねて一番驚くのは、どこで何をしていてもいつも富士山が見守ってくれていることです。日本の霊峰はどこから眺めても感動しますが、この富士山はとりわけどっしり大らかな母なる山を感じさせます。わたしは大きな声で「ふじさく心」と叫びたくなりました。

その富士の湧き水を引いた水田の冬作として地域に伝わる「水かけ菜」。2月の収穫を間近に控えたある日、「いいな故郷は、守ろう原睦み会」代表で水かけ菜生産者の笠井軍二さん(75)に習って「菜田」に入りました。ザクツザクツ、霜柱を長靴で踏みしめる音が冬空に響きます。ただし、畝間の水は凍りません。水温は一年中13度に保たれ、1度でも違うとよい水かけ菜はできないそうです。澄んだ水の中に入って1本1本摘み取ります。茎の下の方を持ち、「ここだ!という折れやすいポイントを探ってポキンッ!」収穫はもつとも寒さの増す2月初旬から2週間。極寒の厳しい手作業に、同じく生産者の馬飼野英代(73)さんは、「水かけ菜は伝えていきたいけれど、若い人にこれをやれとは言えない」と、見せてくれた手の指にはマメとしもやけの跡がありました。

収穫した水かけ菜は、漬け物にします。あまりに美しい色つやで、生でかじるとシャキッとみずみずしく旨みがあります。富士の湧き水豊かな田んぼで夏場は米を作り、冬は漬け菜を育てる。

白糸の里

しらいとのさと



邑番号
35

富士宮市原

- 車／東名高速富士ICまたは富士川スマートICから約35分
新東名高速新富士ICから約35分
- 電車・タクシー／JR富士宮駅から富士急バス(白糸の滝行き)→「白糸の滝」下車

手打ちそば処
白糸庵
看板娘の英代さん
秋枝さん

シャキッと旨み
ある水かけ菜の
お浸し



長寿の秘訣はドクダミ3枚！ あはははは



整備前
の棚田



昭和64年、平成元年当時、白糸土地改良事業以前の旧跡地。
棚田はともかく、白糸の里を早期に豊かにする、その農村景観の改善に努めたい。そして、
ふたつに農業生産力アップ、ふたつに観光資源、守りつづけていく。

わさび

富士山の湧水が
もたらす恵み



わさびを育む清流

白糸の里 源流部
陣馬の滝
猪之頭地区の
皆さんと



平成の棚田を指揮した 95歳のリーダー

田んぼはまさに富士の水を食という宝に
変える舞台装置なのでした。

地域が誇るのは、昭和62年から20年かけては場整備した「平成の棚田」。この壮大な計画のリーダーを務めた渡辺勝さんはなんと95歳！赤いキャップがおしゃれです。機械も入らず耕作放棄地になりかけていた一帯を、甚盤状の大きな棚田に整備したことで収量は5割アップ！お米は白糸コシヒカリとしてブランド化しています。

「たいへんな事業を成し遂げられましたね」と話すと、シベリア抑留の4年間に農地整備も体験してきたこと、壮絶な経験をへて帰ってきた日本は戦後の農地改革の真っ只中だったそうです。勝さんは、時代も人間の移り変わりもなにもかも見てきて、それでいて明らかに笑っているのです。

お屋は手打ちそばと地元野菜の天ぷら、さらに収穫したばかりの水かけ菜のおひたしをいただきました。噛みしめると独特の風味があり早春の香りが漂います。白糸のお母さんたち手づくりのやさしい味わいでした。白糸の里の農村風景は静岡県景観賞を受賞、ノルディックウォーキングのコースも整備され、今では大勢の人が訪れます。

富士の水を巡っては、わさび農場、ニジマスの養殖、陣馬の滝も訪ねました。頂きの雪をあたかき水に変え、人々を守ってくれる富士山。白糸の里に受け継がれる棚田と水かけ菜は、富士山のやさしい水の賜物なのでした。

インタビュー

Interview

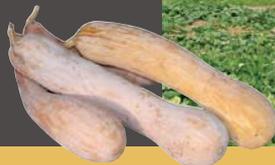
「美しく品格のある邑」に魅せられた人びとに、そこでの活動や魅力について聞いてみました。

ここがなければ
皆で邑の未来について
語り合えなかった



1. 左から「ポーレポーレ」運営委員の渡邊栄さん、小林真知子さん、区長に加藤光廣さん、富永則子さん、渡辺繁さん、和泉誠さん。近年は、区民を対象に正月用の餅や年越しそばの予約販売も行なうなど、地域住民の理解や協力も深まってきました。

2. 下田市の新名物を目指すツルクピカボチャは「採れ立ての糖度は7度くらいですが、1か月程置くと16度になるんですよ」と小林真知子さん。店では主に天ぷらで提供されています。



1. 大豆や小麦、ツルクピカボチャを栽培

◆加増野ポーレポーレ運営委員
◆小林真知子さん
◆富永則子さん

「そば粉だけは、おいしいものが作れないので北海道産ですが、野菜などはなるべく地産を使うように心掛けて。つゆの出汁も、地元鯉節屋の一番いい鯉節で取っているんですよ。そう微笑むのは、運営委員として「加増野ポーレポーレ」を取り仕切る小林真知子さん。食材の品質にこだわり、「下田の水源地」自慢の湧水で打ち

上げるそばと、愛情こもった手料理は、「おいしい」と評判です。スワヒリ語で「ゆっくりのんびり」を意味する名をもつこの施設は、奥下田の山里・加増野を元気にしようとして平成11年にオープンした、農産物加工所。そば打ちをはじめ、石窯ピザ作りや森づくり、古道巡りウォーキングなど、気軽に食や自然と触れ合えるプログラム



邑番号 02
加増野

かそうの

下田市加増野481-3
(加増野ポーレ)

- 車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから国道414号→県道15号線を約100分
- 電車・バス／伊豆急行下田駅から東海バス(松崎・堂ヶ島)行きて「加増野」下車

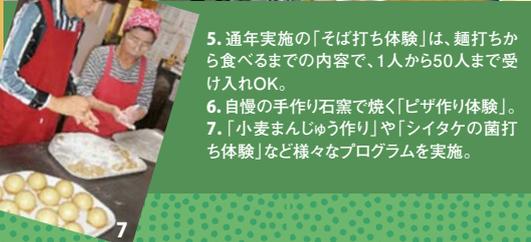
運営委員会で男性陣が中心となり、休耕田対策に大豆や小麦も栽培。



し、味噌やうどんなどに加工・販売もしています。

店を切り回すのは、邑のお母さんたち女性陣。「最初は、皆そば打ちなんてやったことがないから何回も練習したし、時給を払うのも大変でした」。それでも、地道に活動を続けて今年で18年。「『おいしい』と言って、東京から何度も来てくれるリピーターさんがいたり、「自分も小さい時にここで体験した」という小学校の先生が、今度は生徒を連れて来てくれたり。そういうのはやっぱり、うれしいですね。」「ポーレポーレ」は少しずつでも確実に、地域や世代を超えた交流の輪を広げてきました。

もちろん、邑が潤うほど利益を出すのは容易ではありませんが、「ここがなければ、皆で邑の未来について語り合うことはできなかったと思いますね。ここはまさに、邑人たちの心の絆を育み、未来へつなげる拠点なのです。」



3. 農産物加工品の中では、手作り無添加みそが大好評。ツルクピカボチャの粉末を練り込んだうどんのパッケージは、邑在住の絵本作家・鈴木まもるさんのイラスト。
4. 食堂の人気メニュー「天せいろ」(1,100円)。天ぷらには明日葉など地場の旬菜がたっぷり。

独自の信仰や祭文化が育まれ、継承されてきた加増野。中でも頼本寺山階権現(さんずいごんげん)祭の「轆回し」は、下田市指定無形文化財の奇祭。



1. 舟ヶ谷城跡をハイキングする人々。邑人たちが手作業で竹や樹木、草を刈り歩道を整備しました。
2. 新野は芽キャベツの産地。稲刈りを終えた田んぼが秋冬は芽キャベツやレタス畑に変身します。
3. 舟ヶ谷城のあった山を背に広がる茶畑。



カカシ祭りの里 新野

かかしまつりのさと にいの

御前崎市新野789-1(新野公民館内)

- 車 / 東名高速相良牧之原IC、菊川ICから約35分
新東名高速島田金谷ICから約45分
- 電車・バス / JR菊川駅から静岡鉄道バス(菊川～浜岡線)で約40分→「新野」下車

カカシの里は直虎の
伯父・左馬助公の里

◆新野未来塾会長 杉本謙二さん

毎年10月初旬に開催される、多くの人でにぎわう御前崎市新野のカカシ祭り。邑の秋祭りで若者たちは山車をひき、高齢のベテラン邑人たちが楽しみます。2016年に16回目を数え、今では御前崎市外からの出展者も増え、ますます盛り上がっています。祭りを主催し、時期に合わせて花が咲くよう、会場となる新野川の堤防にコスモ

スの種を蒔くなどの取り組みもしている「新野未来塾」の会長、杉本謙二さんは「祭りのおかげで、邑人たちがはつらつとします」と笑顔を見せます。

毎年、約50作品が出場するカカシの顔ぶれは、くまモンやひこにゃんといったご当地キャラに、大河ドラマ「井伊直虎」ものなど、手作りで創意にあふれています。特に前回は、「直虎」のカカシが多く見られましたが、実はこの新野には、直虎の伯父にあたる新野左馬助親矩(ちかのり)という領主がいたという縁もあり、ドラマにも登場したこの左馬助公のカカシも複数、登場していました。

新野には、この左馬助公の城だった舟ヶ谷城など4カ所もの古城跡が眠っています。いずれも、木々がうっそうとした森と山に覆われていますが、杉本さんから未来塾のメンバーが、10年以上かけて少しずつ手作業で、草を刈り、

間伐をして道を開き、歩いて訪れることができるようになってきました。最近では、この史跡をめぐるながら山歩きを楽しめるハイキングコースに。カカシの里は、歴史好きやアウトドア好きの人にとってもたまらない土地になっています。杉本さんは「歴史遺産と豊かな自然、お金では買えないものがあるこの新野の宝を守っていきたい」と話しています。

4. 左馬助公カカシ。
5. オセロに興じる100歳のおばあちゃんたちカカシ。
6. カカシ祭りには、保育園児らも遠足で訪れます。



カカシ祭りの会場となる新野川沿いで、直虎といわずけの直親のカカシと。

御前崎市出身の陸上選手であり、リオオリンピックで銀メダルを獲得した飯塚翔太選手カカシは、小学生たちの作品。



邑番号
08

伊浜地区

いはまちく
賀茂郡南伊豆町

- 車／東名高速沼津ICから約100分
新東名高速長泉沼津ICから約110分
- 電車・バス／伊豆急下田駅から南伊豆東海バス(下田～伊浜)→「伊浜」下車

**きれいな海と花に囲まれた
おだやかな集落**

南伊豆町の北西に位置する伊浜地区は、伊豆半島の中でも特に温暖な気候であることから、長寿の里と呼ばれています。住民の半数以上がマーガレット農家であり、全国でも大きなシェアを誇っています。3月から見ごろを迎え、4月から5月にかけては、例年「マーガレット狩り園」がオープン。入園料無料で1人10本まで、好きなマーガレットを持ち帰ることができます。また、東日本最大の野猿公園「波勝崎苑」には、およそ300匹の野猿が生息し、いろいろな表情やしぐさを見せてくれます。



邑番号
32

所領

しよりょう
駿東郡小山町

- 車／東名高速御殿場ICから国道138号山中湖方面→「市役所北」交差点右折県道76号線→県道149号線(足柄街道)経由約20分
- 電車・バス／JR御殿場線駿河小山駅から富士急バス足柄駅行→「所領」下車

**線路沿いに広がる
緑のパッチワーク**

富士山の湧水と火山灰土壌により育つ品質の良い農産物と、一面に広がるパッチワークのような多角形水田が魅力です。所領地区の住民が中心となって設立された「合同会社 金太郎」によって、東京の小学校との農業交流が意欲的に行われています。田植えや稲刈り体験を通して、人と自然の温かさを伝えるこの取り組みは、今年で7年目を迎えます。鮎沢川の上流に位置する「足柄ふれあい公園」には、市民農園やグラウンドゴルフが300円で楽しめる芝生広場があります。また、今年7月29日に金太郎夏まつりが開催されます。



静大地域創造学環フィールドワーク展開中

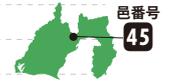
地域創造学環では、地域の課題を解決するための知識や心構えを身につけるため、そして、地域が抱える課題やその解決への取り組みに肌で触れ、現場感覚を養うためにフィールドワークを行っています。私が担当する浜松市佐久間地域では「よそ者だからこそ気づく佐久間の魅力」というキーワードを掲げ、平成28年10月より延べ6日間にわたり佐久間を訪れ、たくさんの人に出会い、地域の実情を学びました。今後は佐久間のみなさんが求めているニーズを踏まえて私たちができる役割を明確にしていきます。5月25日には全てのフィールドの活動報告会を静岡市内で行う予定です。(静岡大学地域創造学環1年 伊神 翔太決)





河津桜とおいしい食事で 里山のひと時を味わう

静岡駅から1時間ほどで、田んぼの広がる日本の原風景に出会えます。黒川沿いでは、例年河津桜が見ごろを迎える3月中旬に、清水森林公園桜まつりが開催され、猪汁や焼き芋、甘酒やつきたてのお餅などがふるまわれます。「笑味の家」「たけのこ」などの、地元の農産物を使った食事処が充実しているほか、市営露天風呂「やませみの湯」や、囲炉裏のある貸し切り古民家、無料キャンプ場があり、自然の中でゆっくりとレジャーを楽しむことができます。



清水区西里

しみずくにしぎと
静岡市清水区

- 車 / 新東名高速新清水ICから20分、東名清水ICから25分
- 電車・バス / JR清水駅からしずてつジャストライン但沼車庫前にて大平行きへ乗り換え、「西里温泉前」または「寺尾島」下車



穏やかな邑から望む 雄大な川と水路橋

雄大な大井川沿岸に広がる地域で、邑の南東には大井川用水を牧之原や掛川に送る732メートルほどの大きな水路橋があります。人や、時間帯によって車両も通行することができます。毎週日曜日の朝6時から神座小学校前にオープンする「そうずら市」では、新鮮な農産物がずらり。特に神座鶉網ではミカンやイチジクなど果物のほかに、お茶やバラが名産です。また、郷土の発展に尽くしている北川忠雄さんが設立した有志の紙芝居グループがあり、この地区に古くから語り継がれてきた伝説や民話の紙芝居が制作され、各地で上演されています。



神座鶉網

かんざうあみ
島田市神座

- 車 / 東名高速吉田ICから約40分、東名高速相良牧之原ICから約40分、新東名高速島田金谷ICから約10分
- 電車・バス / JR島田駅から島田市コミュニティバス(伊久美線)→「JA島田北支店」→「北鶉網」下車



どこまでも続く 茶畑と富士山

茶畑に富士山という、静岡を象徴する景色を見ることができる菅山原は、静岡茶の一大産地。ブランド茶「望」の生産地でもあります。被覆茶という、摘み取る前に黒いネットで日光を遮ることでうまみと色を凝縮させたお茶は、その品質に厳しい認証基準が設けられています。3月からはスプリンクラーによる散水が始まり、天候によっては虹が見られることも。一番茶の収穫は、4月から5月にかけて行われます。また、明治5年に発見された太平洋唯一の油田跡を整備した「相良油田の里公園」には、珍しい手掘井戸の小屋や、油田に関する資料館、アスレチックなどがあります。



菅山原

すげやまはら
牧之原市菅ヶ谷

- 車 / 東名高速相良牧之原ICから約15分、新東名高速島田金谷ICから約40分
- 電車・バス / JR金谷駅から自主運行バス(相良行)→「西中」下車、徒歩約30分

3/26日

茶の実オイルワークショップ

茶の実を搾った油でハンドクリーム、ろうそく等を作る

里会館 島田市菊川643-2
代表 望月裕子 ☎090-6769-4453



~3/10日

みなみの桜と菜の花まつり

面積5.8ha、菜の花畑一面の菜の花が見頃

日野元気な百姓の里 南伊豆町湊地内 ※駐車場あり
園南伊豆町観光協会 ☎0558-62-0141



3/26日 9:00~14:00

ひずるしい湖畔一周ウォーク

しずかな湖畔をゆったりウォーキング

いなさ湖 親水公園 浜松市北区引佐町川名
園特定非営利法人ひずるしい鎮玉 ☎053-544-1045
参加料500円(昼食持参)



~3/12日

伊豆月ヶ瀬梅林梅まつり

伊豆月ヶ瀬梅林 伊豆市月ヶ瀬763-2
園伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558-85-0480



3月下旬~4月上旬

西之谷公園の桜

約2,000本の桜が満開に
西之谷公園 浜松市西区雄踏町宇布見6024-1
※駐車場あり 園浜松市公園管理事務所 ☎053-473-1829



4月上旬

ゆうとう竹の子掘り体験

旬の竹の子掘り体験

雄踏町地内の竹山 ※詳細はお問い合わせ下さい
園吉田商店(吉田和子) ☎053-592-1034
参加料:大人1,000円、小学生以下300円(保険料込)



4月上旬

徳山桜まつり

道路沿いのしだれ桜と交差する桃沢川沿いの両岸のソメイヨシノ並木が見頃

川根本町町営サッカー場
川根本町徳山 ※町営サッカー場に駐車場あり
園川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746
徳山区事務所 ☎0547-57-2843



3/11日・12日 9:30~

オクシズの邑マルシェ

わさび海苔、よもぎ金つば、大福、玉ゆらまん、栗むし羊かんなど、各邑が自慢の一品を持ち寄って販売
トヨタカローラ静岡 清水中央店 清水区相生町4-5
園静岡県中郡農林事務所(農村整備課) ☎054-286-9269



4月上旬~5月上旬

鯉のぼり揚げ

沢山のこいのぼりが泳ぎ、お茶の新芽の中で元気な子供たちの声が響く

あらさわふる里公園
御前崎市下朝比奈158-7
園御前崎市茶業振興協議会(市農林水産課) ☎0537-85-1125



4~5月

マーガレット狩り園オープン

300㎡のマーガレット狩り園がオープン。1人10本まで無料(予定)
南伊豆町伊浜地内 園伊浜区 ☎0558-67-0111



4/2日

内房たけのこ桜まつり

稲瀬川沿いの400本の桜と菜の花の競演。内房特産のたけのこやジビエ料理を堪能できる

富士宮市内房稲瀬川沿い
※駐車場あり、会場間無料シャトルバス運行
園富士宮市観光課 ☎0544-22-1155



4/2日 雨天時は4月9日(日)に順延

獅子ヶ鼻公園桜まつり

桜と物産販売が楽しめる

獅子ヶ鼻公園 磐田市大平55-1 ※駐車場あり
園豊岡東交流センター ☎0539-62-6669



4/2日 8:00~16:00

秋葉ダムさくら祭り

秋葉ダム周辺に1,000程の桜並木が続く。3/25~4/2の夜間22時まで桜のライトアップを実施予定※4月2日はさくらマラソンあり
秋葉ダム周辺 浜松市天竜区龍山町 ※駐車場あり
園天竜区観光協会龍山支部浜松市龍山協働センター ☎053-966-2111



3/20日

葉梨アーモンドまつり

朝市、手打ちそば、お弁当の販売、猪汁・甘酒・アーモンド餅の無料サービス・(株)明治の出店など

葉梨西北アーモンドの里 藤枝市北方481-1 白ふじの里
園葉梨西北活性化施設 白ふじの里 ☎054-638-4155(火曜定休)



Event Calender

邑のイベントカレンダー

2017 spring



3月 March

Calendar grid for March 2017 showing days of the week and dates.

4月 April

Calendar grid for April 2017 showing days of the week and dates.

5月 May

Calendar grid for May 2017 showing days of the week and dates.

あなたのご意見をお聞かせください

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号 静岡県交通基盤部農地局農地保全課 FAX 054-221-2809 E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※ご意見とともに、住所・氏名・電話番号・年齢をご記載ください。 ※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただきます。 ※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

5/21日 8:30~11:00

皆で咲かそう!ひまわり大輪を

4.5aの耕作放棄地にひまわりの種まきを行う

浜名湖ガーデンパーク西側

村柳臨海地区 ※駐車場あり

圃NPO法人むらちやネット ☎053-488-0800

村柳地区
邑番号 97 西部

6月上旬~下旬

ホテルに会いに行こう

自然に発生したゲンジホテルの観賞会

道の駅 くんま水車の里

浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり

圃NPO法人夢未来くんま ☎053-929-0636

●環境保全費:200円

夢未来くんま
邑番号 91 西部

6月上旬 観光梅狩り

天城連山を正面に眺める雄大な景色の中、市みな梅を好きなだけ収穫

伊豆月ヶ瀬梅林

伊豆市月ヶ瀬763-2 圃伊豆月ヶ瀬梅組合 ☎0558-85-0480



伊豆月ヶ瀬梅の里
邑番号 14 伊豆

6月上旬~中旬 ホテル観賞

地元の有志が大切に育てたホテルが乱舞する

ときどんの池ホテルドーム

川根本町徳山地区

圃川根本町まちづくり観光協会 ☎0547-59-2746

徳山地区事務所 ☎0547-57-2843

徳山
邑番号 67 中部

6/3日 17:00~ ほたる愛に恋い

引佐運動広場

浜松市北区引佐町東黒田847-1 ※駐車場あり

●引佐運動広場から無料シャトルバスあり

http://hotaruinasa.hamazo.tv/

圃ほたるの会(岡部) ☎053-528-3500(13~15時)

ほたるの里
邑番号 105 西部

6月下旬

金太郎産湯の里・湯船あじさい祭り

あぜ道沿いに咲くあじさいを楽しむ。ステージイベントや竹灯籠によるライトアップも

小山町湯船公民館広場

小山町湯船340-1付近 ※駐車場あり

圃小山町観光協会 ☎0550-76-5000

金太郎産湯の里湯船
邑番号 33 東部

毎月第2日 9:30集合

「元気!健康かなみ」

丹那盆地健康ウォーキング

丹那おすすめチェックポイントを巡る

ルディックウォーキング体験会

集合場所) 酪農王国

オラツェ売店前

函南町丹那349-1

圃酪農王国(株)〈三島市ルディック

ウォーキング協会〉(井口)

☎055-974-4192

●参加費:協会会員300円、一般500円

●レンタルボール1セット500円

丹那
邑番号 20 伊豆

毎月第3日 9:00~9:30

恩地町みどり朝市

地元の農産物販売

恩地町公会堂広場

浜松市南区恩地町443

※駐車場あり

圃地域いきいき共生!

恩地町環境みどり会

(代表 見野)

☎053-426-2888

地域いきいき共生!
恩地町環境みどり会
邑番号 89 西部



4/16日

第3回富士山れんげまつり

れんげ畑でのステージイベントや地場

産品の販売、模擬店の出店

富士山東部土地改良区内の田んぼ

富士市東部市民プラザより北東へ500m ※駐車場あり

※岳南鉄道須津駅から徒歩15分(仮設案内看板あり)

圃富士山れんげの会(株アイワ内)事務局

☎0545-38-1234

富士山の
れんげを守る圃
邑番号 39 東部

4/29日 祝

浜石岳の日

新緑の浜石岳を楽しむウォーキング。桜エビの沖上げ、甘夏みかん等の試食・プレゼントあり。頂上では各種イベントも

静岡市清水区由比阿僧

JR東海道線由比駅から徒歩180分

圃浜石岳を愛する会

(静岡市清水区蒲原支所内)

☎054-385-7730 ※申し込み不要

浜石岳と八千代の森
邑番号 50 中部

4月下旬~5月下旬

遊休農地を活用した菜の花畑

0.5haの菜の花畑が見頃

国1バイパス中野町IC北西約500m

※駐車場あり 圃中ノ町環境保全会(代表 小池)

☎053-421-3392

中ノ町地区
邑番号 96 西部

4月下旬

川根茶の日

立春から七十七夜目に当たる4月21日

を「川根茶の日」とし、この時期において

おいしいお茶を飲んでいただくイベント

フォーレなかかわ茶茗園

川根本町水川71-1 圃川根お茶街道推進

協議会(川根茶業協同組合)

☎0547-56-0045

徳山
邑番号 67 中部

5月上旬

ゆうとうやら米か田植え体験

“やら米か”の田植え体験

雄踏町地内の田んぼ

※詳細はお問い合わせください

圃吉田商店(吉田和子) ☎053-592-1034

●参加料:大人1,000円、小学生以下300円(保険料込)

ちびりんすゆうとう
邑番号 106 西部

5/2日 9:30~12:00

八十八夜にお茶摘み体験

静岡茶発祥とされる地のだんだん茶畑

でお茶摘み。お茶の葉のお土産も

静岡市奥長島のだんだん茶畑

※駐車場あり

※参加希望者は前日

21時までに要連絡

圃奥長島(足久保)(勝山)

☎090-7313-8843

●参加料1000円、後日

お茶の発送あり

奥長島
邑番号 47 中部

5/3日 祝

第20回みかんの花香り体験

みかんの花の香りがあふれだすフラー

ティーなどの試飲やかんぎつ類の販売等

JAなんすん西浦柑橘共撰場

沼津市西浦平沢6-4 ※無料駐車場あり

圃JAなんすん西浦柑橘共撰場

☎055-942-2068(平日9:00~17:00) ●参加無料

みかんのかん
邑番号 21 東部

5/13日 ~21日

渋川つつじまつり

県天然記念物の渋川つつじ4,000本が満開

渋川つつじ公園

及び周辺

浜松市北区引佐町渋川

※駐車場あり

圃渋川つつじまつり事務局

(てんでんゴーレしぶ川内)

☎053-545-0452

大好き渋川
邑番号 93 西部



4/8日・9日

富士そのパノラマロード菜の花&桜まつり

富士山を背景に菜の花が見頃を迎える

パノラマ遊花の里

ヘルシーパーク裾野入口付近 ※駐車場あり

圃裾野市観光協会 ☎055-992-5005

パノラマ遊花の里
邑番号 29 東部

4/8日・9日

善光寺とたけのこまつり

大釜でゆでる筍の味は絶品。ヨモギ餅、手打ち

そばなどおいしい産物が並ぶ

布沢広場 静岡市清水区布沢 ※駐車場あり

圃祭り実行委員会(片平) ☎090-3389-2842

布沢
邑番号 48 中部

4/9日 10:00~

桜の花を見る会 女神(ギフチョウ)にきつと会える

くんま周辺の森林散策、観察会

道の駅 くんま水車の里

浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり

圃NPO法人夢未来くんま ☎053-929-0636

●会費:500円

夢未来くんま
邑番号 91 西部

~4/9日

絶景★富士山 まるごと岩本山

「富士山」と「梅」と「桜」の絶景をまるごと

楽しむイベントが多数

岩本山公園 富士市岩本1605

圃新富士駅観光案内所 ☎0545-64-2430

岩本山と
つばきを守る圃
邑番号 38 東部

4/11日~5/9日

鯉のぼり揚げ

地域の子供の成長を祈念して約90匹の鯉のぼりを揚げる

諸井里山 袋井市諸井1409-1付近 ※駐車場あり

圃諸井里山の会 ☎0538-23-4169

諸井里山の会
邑番号 80 西部

4/15日・16日

柿田川春のみどりまつり

花の苗や植木の即売会。模擬店や地元生

産者の新鮮野菜市も

清水町総合運動公園

駿東郡清水町伏見52-17

圃清水町都市計画課 ☎055-981-8224

みどり
邑番号 30 東部

4/15日・16日

小國神社十二段舞楽

国指定重要無形民俗文化財に登録された十二段

舞楽の奉奏

小國神社 森町一宮3956-1 ※駐車場あり

圃小國神社 ☎0538-89-7302

一の宮の
邑番号 88 西部

4/16日

地域活性化を目的とした、

住民手作りのイベント

大賀茂れんげ祭り

東海バス「金山バス停」付近の田園

下田市大賀茂 圃大賀茂地区地域振興委員会

(下田市産業振興課) ☎0558-22-3914

大賀茂
邑番号 03 伊豆

4/16日

間近で野猿とふれあえるおもしろ

ろさを体験。イベント時にはお餅、

伊勢海老の味噌汁等のサービス有

お猿まつり

南伊豆町伊浜地内 ※駐車場あり

圃波勝苑 ☎0558-67-0050

伊浜地区
邑番号 08 伊豆

4月中旬 3月中旬より募集開始予定

御前崎茶つゆひかり初摘み

体験2017茶園ピクニック

御前崎つゆひかりの新茶初摘み体験と茶園の中をピクニック

圃あらさわる里公園 御前崎市下朝比奈158-7

圃御前崎市茶業振興協議会(市農林水産課)

☎0537-85-1125

朝比奈
邑番号 83 西部



発行誌「ふじのくに」

しずおか 農山村サポーター

むら サポ

募 集



はじまっています！
あなたと農山村が
いきいきつながる世の中が。

田植え体験イベントの告知をしたら「むらサポ」経由の参加が増えました！（邑ひとAさん）

他の邑の活動を
知ることアイデアが
広がります！
交流や協働も
できたらいいな。
（邑ひとBさん）

「むらサポ」の
メルマガで見て、
お茶摘み体験に参加。
子ども大喜びでした！
（登録者Cさん）



つながりたい！と思ったら [むらサポ]にご登録ください。

- 農山村の祭りやイベント、おいしい食べ物など、旬な情報満載のメールマガジンをお届けします。
 - 静岡県の美しく豊かな農山村を守る地域の取組を紹介します。
 - 地域とともに魅力的な農山村を創るボランティア活動の情報をお届けします。
- [しずおか農山村サポーター「むらサポ」とは？] 静岡県の農山村をみんなで守り、盛り上げていこうというサポーターズクラブです。

農山村の皆さまからの旬な情報もおまちしています！

「むらサポ」情報登録フォームからエントリーしてください。



農山村の情報あれこれ **X** みんなの活動いろいろ =

URL : www.shizuoka-murasapo.net/ Facebook : www.facebook.com/shizuokamurasapo/



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



Facebook

ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』

無料